



〒584-0078
大阪府富田林市加太 2-7-7
TEL/FAX:072-368-3135
E-mail: user@ut-net.jp https://ut-net.jp

令和7年7月31日発行(第279号) 毎月5日発行(特別号)
年間購読料 6,000円 発行所 株式会社ユーザー通信社 発行人 植村和人

MEASUREMENT PRIDE

精密測定機器

UNO 宇野株式会社

URL http://www.uno.co.jp/

日本機械工具工業会(不二越工具事業部長)は6月3日、第11回定時総会および設立10周年式典を、東京マリオットホテル(品川区)にて開催した。

旧・超硬工具協会と旧・日本工具工業会が統合し、2015年、新たに日本機械工具工業会(JTA)として活動を開始し、その後、各委員会の活動を基盤とし、新技術の奨励、業界功労者の表彰、グローバルな組織交流活動まで活動を拡げるなど充実した経緯をたどる。

たどり、2022年には一般社団法人化した。当日は、総会報告、表彰、記念講演会に加え、役員の選任結果報告が行われ、JTA第7代目会長に、住友電気工業常務取締役の佐橋稔之氏が新たに就任した。

佐橋新会長は「重責を担うに当たり、より皆さんの協力を仰ぎ、当会発展のために尽力していく。10周年に際して、特別座談会(後述)で意見交換を行い、今後の方向性についても言及した。現在の景況感に厳しいものがあり、当会の機械工具生産実績のピークだった。具体的には「DX、デジタル対応、グローバル化(展示会出展ほか)、資源のリサイクルなど、会員個々の

JTA設立10周年

機械工具生産額、今年度4840億円見通す
当初予測で前年度実績上回る

第7代新会長に佐橋氏(住友電気)

「現状に応じた『今すべきこと』を追求し活動」



佐橋新会長

定時総会開催 記念式典を挙行

▲東京マリオットホテルを会場に記念式典

今回調査した2025年度見通しは、正会員へ調査依頼した生産品目ごとの対前年同期比見通し集計(生産額見通しの増減やコメント)を基に、機械関連業界の傾向や観測調査の意向もふまえた結果、当初生産額見通しは前年度実績を上回り、前年同期比102.5%の4840億円と発表

意識を高め工業会の組織力を活かして取り組んでいきたい」と述べた。

引き続き、「生悦住賞」「新庄(陰徳の士)賞」受賞者の紹介、2025年度の機械工具当初生産額の見通し、委員会報告へと進んだ。表彰では、生悦住賞の小谷二郎氏(元三菱マテリアル)はじめ、新庄賞8名の受賞者を紹介。小谷氏は2019年からの2年間で、国際委員長として活躍した。機械工具生産額について、2024年度下期は前年同期を上回り、対前年度103.9%の2399億円となり、2024年度の通期実績では同101.7%の4720億円となった。

また、総会後の「設立10周年記念特別講演会」では、東京電機大学教授の松村隆氏が「切削加工技術の変遷とこれからの高度化技術」を演題とし、難削材対応、高効率化対応、高品位対応、微細加工対応、知能化対応、工具設計・製造デジタル化などを切削工具の課題として挙げ、シミュレーションを交えながら

お客様の満足と生産性向上を目指し
最適な商品サービスをご提案します。

代理店・特約店
京セラ MOLDINO イスカール オーエスジー 住友電気工業 不二越 サンドビック 日研工作所 三菱マテリアル 東洋和製作所 テグテック ダイジェット 板金工業 ワルター

TKD 株式会社 タケダキカイ

京都営業所 ☎075-661-1811 FAX.075-661-1824
奈良営業所 ☎0749-26-1801 FAX.0749-26-1803
枚方営業所 ☎072-849-1888 FAX.072-849-1808
東大阪営業所 ☎077-552-7361 FAX.077-552-7371
岐阜営業所 ☎0584-77-5347 FAX.0584-77-5348
三重営業所 ☎0595-26-2730 FAX.0595-26-2731
尼崎営業所 ☎06-4950-0416 FAX.06-4950-0417
北宮営業所 ☎0761-24-0991 FAX.0761-24-0992

ユーザー通信オンライン
https://ut-net.jp

紙面掲載以外の
記事はこちらで!



2面に続く

ヤスダでカイケツだ

高精度、だからできる自動化。

超高精度マシニングセンタの技術をもとにした自動化ソリューション。
YBM Vi50は、AWCとの連携で、「高精度な5軸部品加工の自動化」を実現。
これまでの常識を超えた、圧倒的な精度と効率で、YASDAはお客様のお困りごとを「カイケツ」します。



YASDA YBM Vi50 &
12-pcs AWC System

CNC JIGBORER

YBM Vi50

CNC 5AXIS CONTROL

冷間鍛造金型やダイキャスト金型、航空機部品、
半導体製造装置部品など大型ワークの高精度加工に
対応するハイエンド5軸マシニングセンタです。
搭載ワーク最大径:φ650mm/最大重量500kgまで対応可能



YASDA

安田工業株式会社

〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町浜中1160
TEL.0865-64-2511(代) FAX.0865-64-4535

www.yasda.co.jp



ものづくり伝承

『ライナーノーツ』



ツーリングコンシェルジュ・清水浩の『切削工具の加工実践技術』 ボーリング加工のノウハウ（I）

本紙において「切削工具の加工実践技術」について、これまで約300の項目について記述を続けてきました。今回からは要点のみを、端的に列記する形で進めますので、工法それぞれのポイントをご理解いただければと思います。また、本連載は筆者の狭い経験上の解説ですので、読者の皆さまの各企業での経験談も、ぜひお寄せ下さい。

①ボーリング加工とターニング加工は言葉の違い。刃先のメカニズムは同じ。本稿はボーリングのネーミングを採用して実践的なノウハウを記述します。

②ボーリング加工は各種の切削工法の内、最終の工法といえる。

すなわち内径公差や面粗さは厳しく、加工設備も含め高度な測定工法が要求される。

③ボーリングは最も一般的な加工法である。（ドリル、リーマ、フライスに比較して）。

④ボーリングはシビアな設備設計が必要（主軸径、ベアリング選択・配列、潤滑、プリロード、スピンドル内温度管理等）。

⑤ボーリングのトラブルとは「びびり」「むしれ」「カエリ」「あらさ不良」「円筒度」「真円度」「倒れ」「リターンマーク」「径小」「径大」などを指します。（続く）

〈清水浩〉

▶生悦住賞・新庄賞受賞者とJTA
役員の記念撮影



なお、前日の6月2日には、設立10周年を記念し、旧・超硬工具協会と旧・日本工具工業会の当時理事長や統合後に融和を図ったJTAの立ち上げ初期の会長4名（増田氏、堀氏、牛島氏、石川氏）が語り合う記念座談会が開かれた。その中のワンシーンを抜粋すれば、統合する際には、次の6つのシナジー効果が挙げられていたと「これら全ての項目で具体的な効果が見られた」という。

①「事業活動の活性化」⇨会合や懇親会など交流機会の増加。

②「共通テーマを持つ委員会活動の連携強化」⇨委員会で練った草案を基に関係省庁への働きかけ増加。

③「事業規模拡大による発信力向上」⇨統計の一本化で数値の精度が上がり、世界市場での日本シェアを把握でき、プレゼンスが向上した。

④「共通製品の規格・用語の統一化促進」⇨ISOも含めて統一化が進んだ。

⑤「事務局の統合による効率的運営」⇨徐々に人数を減らしながらも団体として発展。

⑥「マンネリ化からの脱皮」⇨互いのカルチャーを知るところから始め、交流の大切さや新しい知見を学んだ。

1面から続く 記念座談会開く 初期会長4名（増田氏、堀氏、牛島氏、石川氏）が語り合う

「1ページが催され、来賓の経済産業省製造産業局産業機械課課長の須賀千鶴氏が祝辞を述べ、

また、今年度事業計画では、最大の事業は11月に東京組合（山田雅英理事長⇨山田マシントール

また、一篠茂事務局長による事業報告では、経営アンケート調査について「ほぼ横ばい」との回答が多くを占めたとの説明のほか、理事および監事の選出、今年度（25年）も引き続き活動の統一テーマを「DXへの取組」とするなどが確認された。

現在、幹事の東京組合に協力し、埼玉、川口、千葉、東京西、神奈川の各組合も準備にあたっている中、新海委員長は「充実した大会に導くために、全国から550名の動員を目標にしたい」と協力を呼びかけた。

全日本機械工具商連合会の2025年度通常総会が6月11日、トラスコ中山東京本社にて開催され、全国の加盟団体から委任状18名を含む43名が出席した。

総会の冒頭、坂井俊司会長（NATO社長）は、ベトナム訪問に際して、景気は比較的好調との印象を話し「日本も競争力を上げて行く必要がある」と補足しながら、開会あいさつを行い、議案審議ではいずれの議題も異議なく承認された。

11月4日（火）東京国際フォーラム
全国大会開催に向け
全力投球

産業・工業・機械

基板用硝子

耐熱用硝子
電子用硝子
石英硝子

光学研磨硝子
パイレックス
バイコール

平岡特殊硝子製作株式会社

〒550-0013 大阪市西区新町4-7-8
TEL. 06-6531-2505 FAX. 06-6538-2225

いつまでも
「昭和」思考は
続かない。

新しい力は新しいやり方で力を発揮する。
勢いある新世代の力をオールドパワーがしっかり支えて
次世代に引き継いでいく。
エーレックは、人生100年時代を見据えた
人材の価値提案を行っています。

【労働者派遣事業】
御社のニーズを汲み取り、最適な人材を派遣

【フィールドメンテナンス事業】
家電・OA機器のメンテナンスサービスを提供